



いい顔いい声いい心

2025・7・11（金）

VOL.9

文責：校長 野田浩司

個人面談へのご協力ありがとうございました。

今週は、月曜日から各クラスで個人面談を実施させていただきました。各担任が保護者の皆様と直接対面し、お子様の様子や学習の状況等についてお話をさせていただく機会がもてたことは大変意義深いことだと思っています。やはりこのような対面での会話が、学校・家庭の連携や、子供たちのより深い理解につながるものと考えております。お忙しい中にも関わらずご対応いただきましてありがとうございました。また、日程調整に際しては、新たな取組として、子供たちのクロームブックを用いたWEB予約を実施しましたが、こちらについてもスムーズにご対応いただき感謝申し上げます。保護者の皆様からの声を校内でも共有し、学校経営・運営に生かしてまいりたいと思います。

さて、1学期の子供たちの登校日数があと5日となりました。各学級では1学期の学習のまとめや学級のイベントなどを通して、充実した学びが展開されています。熱中症等、子供たちの健康管理に気を付けながら、みんなが笑顔で夏休みに向かえるよう子供たちを支援していきたいと思っています。

通知表について

伊良林小学校においては、令和5年度から通知表配付を各学期末の3回から、前期・後期末の2回にしております。

これには2つの意義があると考えています。一つは教員の評価作業に向かう期間を年2回にすることで、教員がより細やかに子供たちに向き合い、指導に充てる時間の確保につながるということです。学期中はじっくりと子供に向き合い、授業の充実を図ります。そして子供たちを家庭にお返りする長期休業中に、しっかりと通知表作成に向けた評価作業を行うことができます。

またもう一つは、評価期間を長くとることで、多くの資料を基に様々な視点からの評価を行い、子供たちの成長をとらえることができることです。特に年3回配付であると3学期の評価期間が短く、十分な資料が集めることが難しいという課題もありました。

今年度も前期・後期の通知表2回配付ですが、個人面談を通して1学期の子供たちの頑張りや成長をお伝えしていますので、それを基に、子供たちの夏休みの取組をご家庭でもサポートしていただければ幸いです。子供たちの様子で気になる点は、これまで同様、お気軽に学校にご相談ください。



七夕飾り



被爆体験講話



2年生町探検

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/irabayashi-e/>

